

■第 66 回日本生物工学会大会で、部会紹介のポスター展示とパンフレットの配布を行いました。

2014年9月9日から11日に札幌コンベンションセンターで開催された、第66回日本生物工学会大会にて、大会実行委員会（委員長：高木睦 北海道大学教授）のご厚意のもと、部会紹介のポスター掲示ならびにパンフレットの配布を行いました。同学会では2011年より、4年連続で同様の展示を続けています。当日、ポスターの掲示が遅れるなどの若干のトラブルもありましたが、学会参加会員の皆様のご協力もいただき、無事に終了しました。ポスター前に足を止めて熱心に見ておられる参加者も散見され、パンフレットは30部以上配布できました。生物工学部会はもとより、日本技術士会や技術士制度そのものを知っていただく、よい機会であると考えています。



来年以降も本学会にて、さらには他学会でも積極的に展示・広報活動を行っていかうと考えておりますので、皆様のご協力をよろしくお願い致します。

（東田英毅：学協会担当、「2014年10月 生物工学部会だより」より抜粋）

# 日本技術士会生物工学部会のご紹介

## 技術士とはどんな資格でしょうか？

技術士の名称を用いて、科学技術(人文科学のみに係るものを除く。以下同じ。)に関する高等の専門的応用能力を必要とする事項についての計画、研究、設計、分析、試験、評価又はこれらに関する指導の業務を行うことができる。(技術士法第二条)

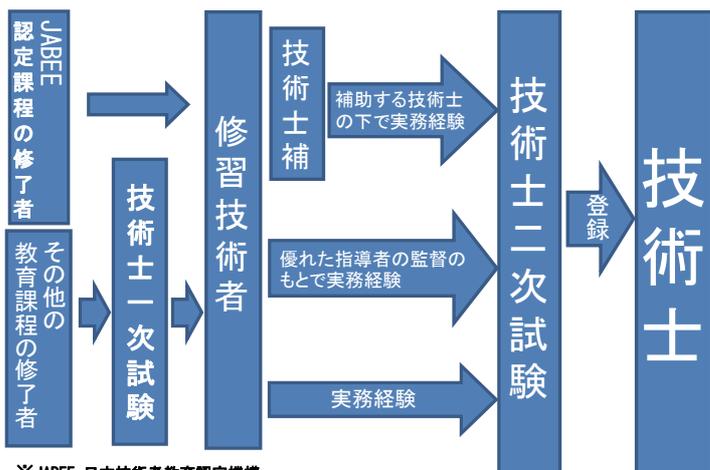
一言で言うと、

**プロフェッショナルな技術者  
それが技術士です！**

(英語では: Professional Engineer)

- 技術士は21の技術部門より構成されています。  
機械部門、船舶・海洋部門、航空・宇宙部門、電気電子部門、化学部門、繊維部門、金属部門、資源工学部門、建設部門、上下水道部門、衛生工学部門、農業部門、森林部門、水産部門、経営工学部門、情報工学部門、応用理学部門、**生物工学部門**、環境部門、原子力・放射線部門、総合技術監理部門
- 技術士会には全国の活動拠点として、**地域本部**や**県支部**があります。

## 技術士になるには

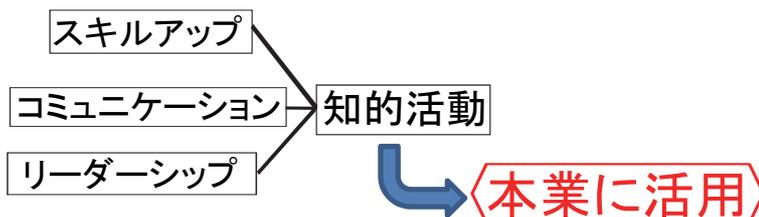


※JABEE: 日本技術者教育認定機構

## 技術士のメリット

- ・国家資格である「技術士」を名乗ることができます。
- ・国際的にも一流の技術者として通用します。(国際資格の取得)
- ・異分野、異業種、同業他社の技術士とはげしく交流ができます。
- ・職能資格として認められる場合があります。(官公庁の入札等)
- ・他の国家資格試験受験の際に、一部試験の免除があります。
- ・継続研鑽のためのセミナーが多数開催されています。

技術士会開催のセミナーに参加することにより...



## 技術士試験案内

	受験資格	申込時期	試験時期	試験内容	合格発表
一次試験	誰でも可	6/13 -7/1	10/13	筆記試験 (択一式)	12/17
二次試験	4年または7年以上の実務経験(※1)	4/14 -5/8	筆記: 8/3 合格者のみ 口頭: 11-1月	筆記試験 (択一・記述) 口頭試験	2015 3/2

※1 受験資格は下記の3つの経路からなる  
 ・技術士補として登録し、指導技術士の下で4年を超える期間の実務経験  
 ・優れた指導者の監督の下で4年を超える期間の実務経験  
 ・7年を超える期間の実務経験(一次試験合格前も通算可)  
 (修士・博士課程の期間も算入できる場合あり)

※2 日付は平成26年度のスケジュール

## 生物工学部会のご紹介

### 生物工学部会の歩み

- 1988年 生物工学部門新設(第18番目)
- 1990年 合格者8名により部会発足
- 2000年 10周年記念「バイオの扉」出版
- 2010年 部会発足20周年記念講演会開催  
(東薬大・山岸明彦先生、農工大・丹生谷博先生)
- 2013年 「新バイオの扉」(叢書房)出版



会員数 2014年1月現在 正会員(技術士) 139名  
 準会員 160名

### 生物工学部会の特徴

- 1) 若い人と女性が多い。
- 2) 準会員(修習技術者・技術士補)の割合が高い。
- 3) 少数精鋭和気あいあい、全員の顔が見える活発な活動。
- 4) 複数の技術分野を経験した人や、博士号取得者が多い。
- 5) 勤務技術士として、産・官・学の多方面で活躍。
- 6) 若手からシニアまで、幅広い年齢層の独立技術士も活躍。

## 生物工学部会の活動

- 第一次試験合格者顔合わせ会 (2月)
  - ・ 一次試験合格者の歓迎会、東京・札幌・大阪で実施
  - ・ 二次試験合格に向けたガイダンスなど。
- 第二次試験合格者顔合わせ会 (4月)
  - ・ 二次試験合格者の歓迎会、東京で実施
  - ・ 技術士登録に関するガイダンスなど。
- 業績発表会 (6月)
  - ・ 一年間の部会員の活動報告
- 夏季研修旅行 (7月)
  - ・ 技術士が活躍している各地の施設を見学し、部会員間の交流を深める。
- 秋の例会 (10月)
  - ・ 技術士による、もしくはテーマを決めた講演会の開催
- 冬の例会 (12月)
  - ・ 技術士による、もしくはテーマを決めた講演会の開催

いつ来ても楽しい生物工学部会は、あなたのご参加をお待ちしております！

<http://www.ipej-bio.com/>